

2024年7月20日



株式会社クラウン・パッケージ

3万人規模のマレーシア盆踊り大会の屋台で 当社容器「ピュアパーム®モールド」が使われました

2024年7月20日（土）マレーシアのスポーツスタジアムで行われた盆踊り大会の屋台で、当社のサステナブル容器「ピュアパーム®モールド」が使われました。集まった屋台では、当社容器を使ってさまざまなフードメニューが販売されました。この大会は、1977年に現地の日本人会が中心となってスタート。日本の文化をマレーシアに紹介する場として、今年で48回目を迎えました。当初は小規模だった大会も、年々参加者が増え、今では3万人以上が集まる大規模なイベントとなっています。



(写真・左) やぐらを囲んで踊る参加者



(写真・右) 屋台で使われたピュアパーム®モールド

大会では、東京音頭や花笠音頭にのせて踊ります。和太鼓のパフォーマンスも披露され、日本の夏祭りの雰囲気を楽しめます。そこで当社も、何か日本の文化を味わってもらおうと、パームヤシカサの繊維を原料として食品容器を現地生産していることを説明した「うちわ」を、盆踊りの参加者にお配りしました。



(写真) 協賛したうちわ

「ピュアパーム®モールド」は、パーム油を搾った後に生じるパームヤシカサを有効活用した、木材資源0%の紙製容器です。今回、カレーなどの丼物や串物、イカ焼きなど、日本の屋台メニューを中心に、幅広く使われています。



(写真) 使われたメニュー
(左) イカ焼き (右) カレー